

花のまつり2012

10月19日(金)・20日(土)・21日(日) 米子市文化ホール

※うち一般公開10月20日(土)・21日(日)

目的 花の生産者から一般消費者に至るまで、幅広い範囲を対象とした総合イベントとして、生産者の技術向上・栽培意欲の高揚を図るとともに、県民の花と緑に対する関心を高めることを目的に毎年開催する。

主催 鳥取県花き振興協議会

後援 鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会鳥取県本部、(株)鳥取花市場、倉吉花き市場(株)、東亜青果(株)、鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、とっとり花回廊

協賛 天野種苗店、(株)HIJ、大塚アグリテクノ(株)、白木屋種苗(株)、(株)サカタのタネ、シンジェンタジャパン(株)、(有)田口種苗園、(有)谷本種苗園芸、(株)中国種苗、フジ日本精糖(株)、みのる産業(株)、(株)ムラカミシード、(株)森下商事、(株)ランドサイエンス(五十音順)



第42回鳥取県花き品評会

(受賞作品の一部の紹介 敬称略)



左：農林水産大臣賞 岩岡昭（米子市） 小菊
 中央：農林水産省生産局長賞 河村輝子（八頭町） りんどう
 右上：中国四国農政局長賞 坂根みき子（南部町） パンジー
 右下：鳥取県知事賞 小徳忠司（境港市） バラ



出品品目	出品数
キク	19
バラ・カーネーション	13
宿根草・球根類	12
1・2年草	35
枝物類	25
鉢物・花壇苗	30
合計	134

審査経過

10月19日午後2時から3時まで、審査会場において審査員（14名）により、第42回鳥取県花き品評会審査要領に基づき、出品された134点の花きを慎重に審査した。

審査風景（10月19日）



第15回フラワーデザイン協議会

(受賞作品の一部の紹介 敬称略)



左：プロ部門 鳥取県知事賞

根鈴歌奈子（花工房あげたけ）

中央：一般部門 鳥取県知事賞 米川朋子

右：高校生部門 鳥取県知事賞 西村えり（日野高校）



審査経過

部門	出品数
プロ部門	41
一般部門	3
高校生部門	19
合計	63

10月19日、第15回鳥取県フラワーデザイン競技会審査要領第1の審査基準により、その内容を審査した。各部門とも年々技術レベルが高くなっており、テーマ性豊かな仕上がりとなっている。

特に、高校生部門は既成概念にとらわれず、自由な発想の作品が来場者の人気投票でも好評を得ていた。

審査風景（10月19日）





左写真：20日には来場者によるアレンジメント作品の人気投票が行われた。

来場者人気第1位

井畑まどか（米子松蔭高等学校）

園芸教室

寄せ植え教室（講師：園芸センターえど）



フラワーアレンジメント教室（講師：米子花商協同組合）



押し花を使った小物づくり（講師：花工房ブーケ）



フラワーデモンストレーション

国内外で活躍中のフラワーデモンストレーター畑吏江氏を講師に迎え、フラワーアレンジメントを作成していただきながら、花のデザインについてわかりやすく講演いただいた。



フラワーアレンジ講習会（講師：公益社団法人日本フラワーデザイナー協会）



表彰式集合写真



来場者プレゼント



フラワーオークション・展示品即売会

鳥取県花き振興協議会 東亜青果による展示品のオークション。



花にまつわるミニショップ



園芸試験場試験成果の展示



花回廊 P R 展示



米子花商協同組合装花



園芸資材・用品等の展示

協賛各社による新製品と花の新品種の参考出展

中国種苗



ムラカミシード



大塚アグリテクノ



フジ日本精糖

